

昭和五十五年度第十三回

中央教化研究会議開催要綱

- 一、開催日 九月四日(木)・五日(金) 一泊二日
- 二、会場 池上本門寺朗峰会館 東京都大田区池上一一一 電話 ○三―七五二―三一〇一
- 三、宿舎 朗峰会館
- 四、開催趣旨
- 1 第十二回中央教化研究会議の成果と課題にもとづき「身延教研宣言」の具体化を図る。
 - 2 七百遠忌諸事業・行事を通して「報恩教化」の重要性とその実践内容を引続き提示しつつ、七百遠忌以降における日蓮宗の伝道宗門態勢をめざす「教化活動方針」(立正安国運動)をまとめる。
 - 3 「教化センター」の地域における設置と実動をめざす。
 - 4 教化研究の分野別推進を図るため分野別部会にもとづき研究討議と方策の検討を行ない教化資料の交流作成を具体化する。
 - 5 地域教化研究会議の現状を反省総括し、地域の実情に適応した教化活動の内容・方策を明らかにする。
- 五、統一テーマ 立正安国の精神と八〇年代の教化活動―教化の場としての寺院と教化の担い手としての教師のあり方を考える。
- 六、分科会及びテーマ
- △第一分科会 教学部会
 - △第二分科会 寺檀部会
- 法華経と日蓮聖人の教えを具体化し教化に活かすために
檀信徒教化の場としての寺院のあり方を確立するために

七、討 議 方 式

- △第三分科会 法器養成部会
- 寺院子弟を教化の担い手として育成するために
- △第四分科会 青少年部会
- 一般青少年に対する教化を推進するために
- △第五分科会 文書伝道部会
- 文書・視聴覚による広域の教化を促進するために
- △第六分科会 社会問題部会
- 現代社会に対応する社会的教化・立正平和運動にとりくむために
- △第七分科会 教化組織部会
- 寺院及び宗門の教化に関する組織化を推進するために
- 1 各分科会とも最初に統一テーマについて討議する。
- 2 各分科会のテーマにもとづき討議する。
- 3 「身延教研宣言」「討議発題資料(予め出席者に配布する)」を基礎に、討議内容を部会方針としてまとめる。

八、日

程 第一日目(九月四日)

- 1 受 付 午前十時～十時三十分 朗峰会館受付
- 2 開 会 式 午前十時三十分～十二時 本門寺大堂
- 3 基 調 報 告 午前十一時～十二時 朗峰会館四階東の間
- 4 昼 食 正午～午後一時 同 右 西の間
- 5 分 科 会 午後一時～五時 指定会場
- 6 入 浴 休 憩 午後五時～六時
- 7 夕 食 午後六時～七時 朗峰会館四階西の間
- 8 情 報 交 換 午後七時～八時 同 右 東の間

第二日目（九月五日）

1 朝 勤	午前五時～六時	本門寺大堂
2 朝 食	午前七時三十分～八時	朗峰会館一階食堂
3 分 科 会	午前九時～十二時	指定会場
4 昼 食	正午～午後一時	朗峰会館四階西の間
5 全体会まとめ	午後一時～三時	同 右 東の間
6 閉 会 式	午後三時～三時三十分	同 右 右

原則として地域教化研究会議運営委員（但し、現宗研囑託は除く）、管区一名同封葉書に必要事項記入の上申込下さい。

九、参 加 者

以 上